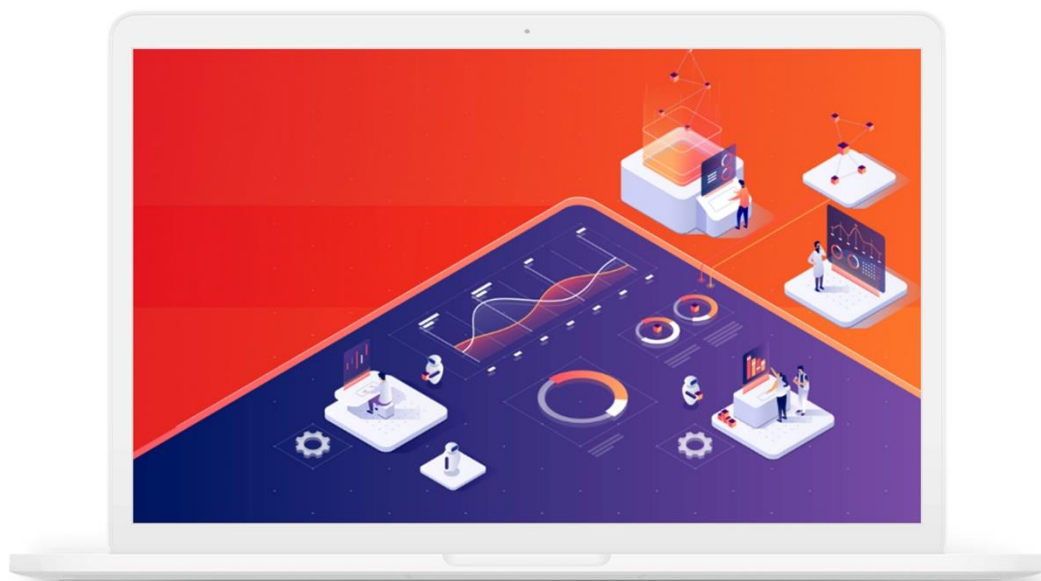




FPT DIGITAL
PROCESSING
SERVICE



akaBot CENTER ユーザ ガイド



Ha Noi, August 2019

目次

| | |
|------------------------|----|
| 変更履歴 | 2 |
| I.AkaBot Centerの概要 | 3 |
| II.主なユースケース：まず第一に | 3 |
| III.管理のユースケース | 4 |
| 3.1組織単位（OU）の管理 | 4 |
| a. OUの作成・編集 | 4 |
| b. OU詳細確認 | 5 |
| c. OUの削除 | 6 |
| 3.2エージェントグループ管理 | 6 |
| a. エージェントグループの作成・編集 | 7 |
| b. エージェントグループのプロパティの確認 | 8 |
| c. エージェントグループの削除 | 9 |
| 3.3エージェント管理 | 9 |
| a. エージェント一覧の絞り込み | 11 |
| b. エージェントの作成・編集 | 11 |
| c. エージェントの削除 | 12 |
| d. エージェントの確認 | 13 |
| 3.4.ワークフロー管理 | 13 |
| a. ワークフローの作成・編集 | 15 |
| b. ワークフロー確認 | 16 |
| c. ワークフローの削除 | 16 |
| 3.5.タスク管理 | 17 |
| a. タスクリストの絞り込み | 18 |
| b. タスク作成 | 18 |
| c. タスク停止 | 18 |
| d. タスクの強制終了 | 18 |
| e. タスクとタスクログの確認 | 18 |
| f. タスク削除 | 18 |
| 3.6.タスクスケジューリング | 20 |
| a. スケジュール作成 | 22 |
| b. スケジュール実行、無効化、削除 | 23 |

I. AkaBot Centerの概要

Akabot CenterはakaBotスイートの3つのコンポーネントの中の一つである。

AkaBot Centerはサーバーベースのアプリケーションで、これによりエージェントを調整できる。AkaBot Centerはサーバー上で実行され、ネットワーク内のすべてのエージェントに接続する。一回のクリックで何百ものエージェントの調整と管理が可能であるブラウザベースのインターフェースを備えている。

Centerを使用すると、環境内のリソースの作成、監視、展開が管理できる。Centerは、サードパーティアプリケーションとの統合ポイントと同じように機能する。

本資料は、AkaBot Centerの機能の使用方法を説明することを目的としている。

II. 主なユースケース：まず第一に

このセクションでは、OUのセットアップから、ワークフローを展開してタスクを実行するようにエージェントグループを構成設定するまで、Bot Centerでのタスク開始方法を説明する。

行うステップ：

ステップ1：OUを作成してオペレーションをOUのユーザにアサインする。[OUの作成・編集](#)を参照して作成してください。

ステップ2：エージェントグループを作成して、OUにアタッチする。[エージェントグループの作成・編集](#)セクションを参照して作成してください。

ステップ3：エージェントグループができたら、エージェントをBot Centerに登録する必要がある。登録後、Bot Centerで生成されたエージェントキーを使用して、エージェントをセンターに接続させる。登録のやり方については、「エージェントの作成・編集」セクションを参照してください。エージェントをCenterに接続する方法については、[AkaBot Bot Clientユーザーガイドの「ボット構成設定」](#)セクションを参照してください。

ステップ4：パッケージをBot Studioから発行する

パッケージ発行については、[AkaBot Studioユーザーガイドの「パッケージ発行」](#)セクションを参照してください。

ステップ5：ワークフロー作成

パッケージを入手したら、1つのエージェントグループにアタッチして、Centerでワークフローを作成してエージェントをデプロイする必要がある。

作成後、選択したエージェントグループのすべてのエージェントがパッケージを受け取る。詳細なガイドランスについては、「ワークフローの作成・編集」セクションを参照してください。

ステップ6：ワークフロー実行タスクを作成する

Bot Centerから自動的に実行するタスクを作成する。詳細については、「[タスク作成](#)」セクションを参照してください。

タスクが作成されると、エージェントグループ内のすべてのエージェントが自動的にタスクを実行する。

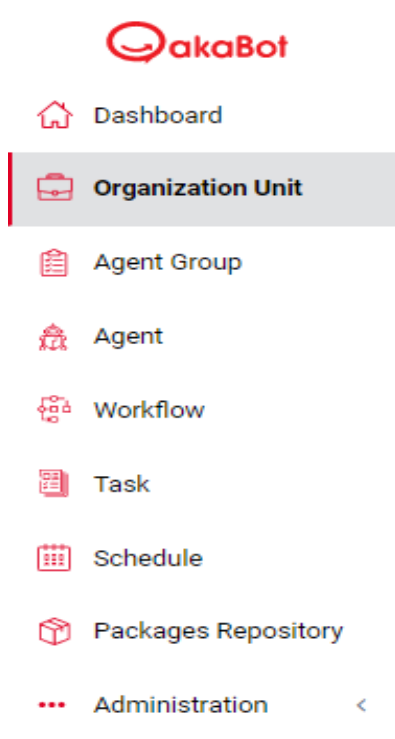
III. 管理のユースケース

3.1 組織単位 (OU) の管理





組織単位は、割り当てられたユーザーのテナント内のBot Centerコンポーネントの分離を保証する。組織単位には、エージェントグループ、エージェント、ワークフロー、パッケージ、ログ、タスク、スケジュール、資産、ユーザーなどのエンティティが含まれる。


同じエージェントを2つの異なる組織単位にプロビジョニングすることはできない。エンティティをある組織単位から別の組織単位に移動することはできない。

[組織単位]ページにアクセスするには、左側のメニューの[組織単位]タブをクリックする。



システムが、以下のようにすべての組織単位をリストするページを表示す

| Organization Unit Create New + | | |
|---|---------|--------------------------------|
| ACTION | NAME ↕ | DESCRIPTION ↕ |
| Edit  Delete  | FJP.RPA | FJP Robotic Process Automation |
| Edit  Delete  | DPS | Digital Processing Services |

Showing 1 - 2 of 2 items.


| # | コラム | 説明 |
|---|-------|--|
| 1 | 名前 | OUの名前 |
| 2 | 説明 | OUの簡単な説明 |
| 3 | アクション | <p>OUを管理する既存のアクション：</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示ボタン：現在のOUのプロパティを表示する。 編集ボタン：現在のOUのプロパティを編集する。 削除ボタン：OUを削除する。 |

a. OUの作成・編集

組織を作成するには、「新規作成」ボタンをクリックする。クリックすると、システムがフォームを表示して、そのフォームに情報を入力する。

CREATE OR EDIT A ORGANIZATION UNIT ×

Name (*)
FJP.RPA

Description
FJP Robotic Process Automation

User

| | LOGIN | EMAIL |
|-------------------------------------|--------|------------------|
| <input type="checkbox"/> | system | system@localhost |
| <input checked="" type="checkbox"/> | admin | admin@localhost |
| <input checked="" type="checkbox"/> | fpt | fpt@fsoft.com.vn |

Showing 1 - 3 of 3 items.

◀
<
1
>
▶

SAVE
CANCEL

情報を入力したら、[保存]ボタンをクリックしてOUを作成する。

フォームの[キャンセル]ボタンをクリックすれば、作成をキャンセルすることもできる。

b. OU詳細確認

OUの詳細を表示するには、OUリストでOUの名前をクリックする。

システムは、OUの基本情報と、エージェント、エージェントグループ、パッケージ、ワークフロー、スケジュール、ユーザーなど、現在のOUにアタッチされている他のすべてのエンティティを含むOU詳細ページを表示する。

Organization Unit Detail / FJPRPA

ORGANIZATION UNIT DETAIL

Name: FJPRPA User: admin, fpt

Description: FJP Robotic Process Automation

BACK EDIT

Agent Agent Group Packages Repository Workflow Task Schedule User management

| ACTION | ORGANIZATION UNIT | AGENT GROUP | NAME | STATUS | MACHINE NAME | MACHINE USERNAME | TYPE | DESCRIPTION |
|-------------|-------------------|-------------|----------|--------------|--------------|----------------------|-------------|-------------|
| Edit Delete | FJPRPA | SSC | TuanTK12 | Disconnected | LPP00117339J | FSOFT.FPT.VN\TuanTK1 | DEVELOPMENT | |
| Edit Delete | FJPRPA | SSC | TuanTK1 | Disconnected | LPP00117339J | TuanTK1 | DEVELOPMENT | |

Showing 1 - 2 of 2 items.

c.OUの削除

OUが使用されている（少なくとも1つのエンティティがある）場合、そのOUを削除することはできない。OUを削除する前に、すべての依存エンティティを削除する必要がある。

OUを削除するには、OUリストで[削除]ボタンをクリックする。

クリックした後、OUが未使用の場合、システムは削除を許可し、削除する前にあなたの確認が必要になる。

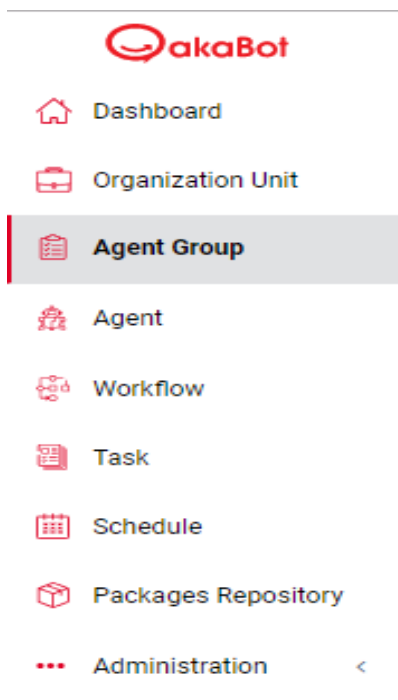
それ以外の場合は、選択したOUを削除できないことを知らせるエラーメッセージが表示される。

3.2 エージェントグループ管理

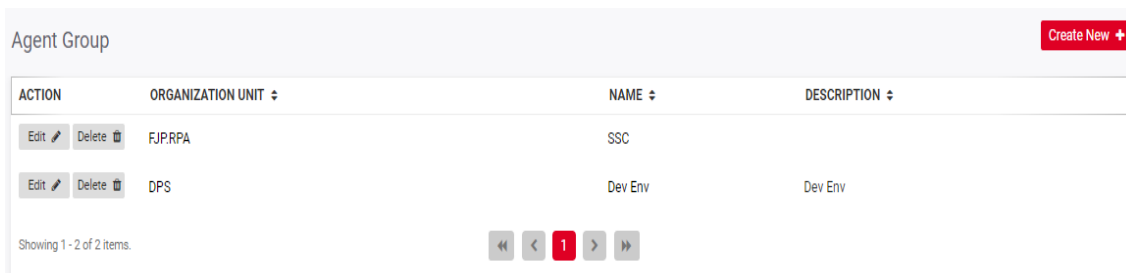
AkaBot Centerは、システム内または1つのOU内のすべてのエージェントグループを管理するためのエージェントグループ管理機能を提供する。

エージェントグループは、プロセスの展開に使用されるエージェントのグループである。

[エージェントグループ]ページにアクセスするには、ユーザーは左側のメニューの[エージェントグループ]タブをクリックする。



クリックすると、システムは、以下のように存在するすべてのエージェントグループをリストアップするエージェントグループページを表に表示する。



| # | コラム | 説明 |
|---|-----------|--|
| 1 | 名前 | エージェントグループの名前 |
| 2 | 説明 | エージェントグループの簡単な説明 |
| 3 | 組織単位 (OU) | エージェントグループが属するOU |
| 4 | アクション | <p>エージェントグループを管理する既存のアクション：</p> <ul style="list-style-type: none"> • [表示]ボタン：現在のエージェントグループのプロパティを表示する。 • [編集]ボタン：現在のエージェントグループのプロパティを編集する。 • [削除]ボタン：エージェントグループを削除する。 |

この機能では、アクセス権に応じて、以下のアクションを実行できる。

- [新しいエージェントグループ作成](#)
- [エージェントグループのプロパティ表示](#)
- [既存エージェントグループ編集](#)
- [エージェントグループ削除](#)

a. エージェントグループの作成・編集

新しいエージェントグループを作成するには、画面の右上隅にある[新規作成]ボタンをクリックする。

エージェントグループを編集するには、リスト内の1つのエージェントグループの[編集]ボタンをクリックする。

クリックすると、システムにポップアップが表示され、プロパティを入力して新しいエージェントグループを作成できる。以下のように、必要な情報をすべてフォームに入力する必要がある。

CREATE OR EDIT AN AGENT GROUP ×

Organization Unit (*)
FJP.RPA ▼

Name (*)
SSC

Description
Shared Service Center (SSC.)

Agent

| <input type="checkbox"/> | NAME ⇅ | MACHINE NAME ⇅ | STATUS ⇅ |
|-------------------------------------|----------|-----------------|--------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | TuanTK12 | DESKTOP-DL90556 | Disconnected |
| <input checked="" type="checkbox"/> | TuanTK1 | LPP00117339J | Disconnected |

Showing 1 - 2 of 2 items. ◀ ◁ 1 ▷ ▶ ▶▶

SAVE
CANCEL

| # | コラム | 説明 |
|---|-----------|---|
| 1 | 組織単位 (OU) | 定義済みのOUのいずれかを選択する。1つのエージェントグループは、1つのOUにのみ属する。 |
| 2 | 名前 | エージェントグループに名前を付ける。 |
| 3 | 説明 | このフィールドでエージェントグループを説明する。 |
| 4 | エージェント | このセクションには、このエージェントグループに割り当てられるすべてのエージェントがリストされる。 1つのエージェントは、1つのエージェントグループにのみ割り当てられる。 |

情報を入力したら、[保存]ボタンをクリックしてエージェントグループを作成する。

フォームの[キャンセル]ボタンをクリックして、作成をキャンセルすることもできる。

b. エージェントグループのプロパティを表示する

エージェントグループのプロパティを表示するには、[エージェントグループ]リストで[エージェントグループの名前]をクリックする。

クリックすると、システムがエージェントグループの情報を表示するフォームを表示する。

Agent Group / SSC

| AGENT GROUP DETAIL | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| Organization Unit | Name |
| FJPRPA | SSC |
| Agent | |
| TuanTK1, TuanTK12 | |
| Description | |
| Shared Service Center (SSC). | |
| <input type="button" value="BACK"/> | <input type="button" value="EDIT"/> |

c. エージェントグループ削除

エージェントグループを削除するには、[エージェントグループ]リストで削除したいエージェントグループの[削除]ボタンをクリックする。

クリック後、エージェントグループにエージェントがアタッチされていない場合、システムは削除を許可し、削除する前にあなたの確認が求められる。

そうでない場合は、選択したエージェントグループを削除することができないことを知らせるエラーメッセージが表示される。

3.3 エージェント管理

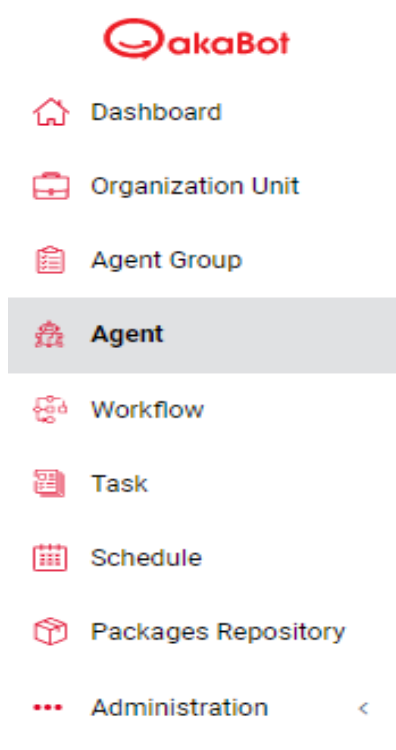
Bot Agentは、Bot Studioで構築されたプロセスやakaBot Centerでデプロイされたプロセスを実行する実行エージェントである。

エージェントはクライアントPCであり、エージェントキーによって識別される。ボットセンターに接続するには、このエージェントを最初に登録して、エージェントキーを取得する必要がある。

[エージェント]ページでは、エージェントの追加、編集、ステータスの表示、ランタイム設定および割り当てられているエージェントグループの変更を行うことができる。

注：エージェントのステータスがビジー（プロセス実行中）の場合、ユーザー名、マシン、タイプを編集できない。

[エージェント]ページにアクセスするには、左側のメニューの[エージェント]タブをクリックする。



クリックした後、システムは以下のように存在するすべてのエージェントをリストするエージェントページを表示する。

Agent Filter Create New

| ACTION | ORGANIZATION UNIT | AGENT GROUP | NAME | STATUS | MACHINE NAME | MACHINE USERNAME | TYPE | DESCRIPTION |
|---|-------------------|-------------|----------|--------------|-----------------|-------------------------|-------------|-------------|
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | FJP.RPA | SSC | TuanTK12 | Disconnected | DESKTOP-DL90556 | FSoft.FPT.VN\TuanTK1 | DEVELOPMENT | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | FJP.RPA | SSC | TuanTK1 | Disconnected | LPP00117339J | TuanTK1 | DEVELOPMENT | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | Linh | Available | DESKTOP-9D5V9H6 | DESKTOP-9D5V9H6\ACer | DEVELOPMENT | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | LinhLT18 | Available | TEMP-LINHLT18 | fsoft.fpt.vn\LinhLT18 | DEVELOPMENT | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | DUCTM-PC | Available | DUCTM-PC | DUCTM-PC\DUCTM | DEVELOPMENT | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | ThuyLN1 | Disconnected | DESKTOP-KMUB6ES | DESKTOP-KMUB6ES\inhotuy | DEVELOPMENT | |

Showing 1 - 6 of 6 items. « < 1 > »

| # | コラム | 説明 |
|---|---------|---------------------------------|
| 1 | 名前 | 作成者が事前定義したエージェントの名前 |
| 2 | PC名 | エージェントがデプロイされているローカルPCの名前 |
| 3 | PCのユーザ名 | エージェントがインストールされたPCにログインしているユーザ名 |

| | | |
|---|------------|---|
| 4 | タイプ | <p>エージェントのタイプである。エージェントの目的に応じて、以下の4つのタイプのいずれかになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発 アシスタント ステージング 本番 |
| 5 | ステータス | <p>エージェントのステータス</p> <ul style="list-style-type: none"> Available : エージェントはプロセスを実行しておらず、使用できる。 Busy: エージェントがプロセスを実行中。 Unresponsive : エージェントとボットセンターは過去10秒間に通信していない。 Disconnected : エージェントサービスが稼動していない。 |
| 6 | エージェントグループ | エージェントが属するエージェントグループ |
| 7 | 説明 | エージェントの説明 |
| 8 | 組織単位 (OU) | エージェントが属するOU。 |
| 9 | アクション | <p>エージェントを管理するアクション :</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示ボタン : 現在のエージェントのプロパティを表示する。 編集ボタン : 現在のエージェントのプロパティを編集する。 削除ボタン : エージェントを削除する。 |

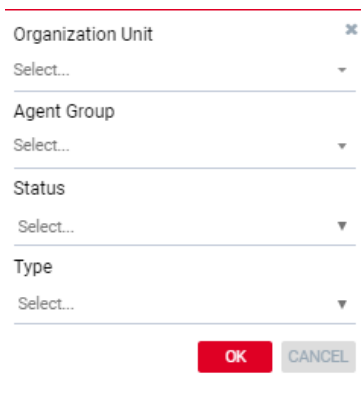
このページでは、以下のアクションを実行できる。

- エージェント一覧の絞り込み
- エージェントの作成・編集
- エージェントの削除
- エージェントのログの表示

a. エージェント一覧の絞り込み

画面右上の「絞り込み」ボタンをクリックする。

検索ボックスに条件を入力して[OK]ボタンを押すことにより、エージェントグループ、OU、ステータス、またはタイプなどの基準でエージェントリストを絞り込む。



The image shows a filter dropdown menu with the following options and their current values:

- Organization Unit: Organization Unit (with a close icon 'x')
- Agent Group: Agent Group
- Status: Status
- Type: Type

At the bottom of the menu are two buttons: a red 'OK' button and a grey 'CANCEL' button.

b. エージェントの作成・編集

注：ステータスがBusy（タスク実行中）のエージェントを編集することはできない。

新しいエージェントを作成するには、画面の右上隅にある「新規作成」ボタンをクリックする。

エージェントを編集するには、リスト内の1つのエージェントの[編集]ボタンをクリックする。

クリックすると、システムにポップアップが表示され、プロパティを入力して新しいエージェントを作成/編集できる。以下のように、必要な情報をすべてフォームに入力する必要がある。

CREATE OR EDIT A AGENT ✕

Key(*)
ab7a08b4-7901-472b-c8ee-10550acb0dd2

Name(*)
TuanTK12

Machine Name(*)
DESKTOP-DL90556

Machine Username
FSOFT.FPT.VN\TuanTK1

Machine Password
.....

Type(*)
DEVELOPMENT ▼

Description
|

SAVE CANCEL

| # | フィールド | 説明 |
|---|----------|--|
| 1 | エージェントキー | エージェントのID。 このキーはシステムによって自動生成される。 一度作成されると、キーは変更できない。 |
| 2 | 名前 | エージェントに付けたい名前を入力する。 |
| 3 | PC名 | エージェントクライアントがデプロイされているPCのPC名。 |
| 4 | PCのユーザ名 | PCにログオンしているユーザの名前 |
| 5 | PCのパスワード | PCにログオンしているユーザのパスワード |
| 6 | タイプ | エージェントのタイプ。開発、アシスタント、ステージング、本番の中からのエージェントタイプを選択できる。 |
| 7 | 説明 | このフィールドでエージェントグループを説明する。 |

フォームに入力した後、[保存]ボタンをクリックして、システムにエージェントを登録する。これ以降、登録されたエージェントキーを介してポットセンターに接続できる。[キャンセル]ボタンをクリックして、作成/編集をキャンセルすることもできる。

c. エージェントの削除

すでに使用されている（少なくとも1つのタスクが実行されている）エージェントを削除することはできない。削除するには、エージェントリストのエージェントの[削除]ボタンをクリックする。

クリックした後、エージェントが使用されていない場合、システムは削除を許可し、削除する前にあなたに確認を求める。

それ以外の場合は、選択したエージェントの削除が禁止されていることを知らせるエラーメッセージが表示される。

d. エージェントのプロパティ表示

エージェントのプロパティを表示するには、エージェントリストで[エージェント名]をクリックする。

Agent / TuanTK12

AGENTS DETAIL

| | |
|---|--|
| <p>Organization Unit FJRPRA</p> <p>Name TuanTK12</p> <p>Machine Name DESKTOP-DL90556</p> <p>Type DEVELOPMENT</p> <p>Description</p> | <p>Agent Group SSC</p> <p>Key ab7a08b4-7901-472b-c8ee-10550acb0dd2</p> <p>Machine Username FSOFT.FPT.VN.TuanTK1</p> <p>Status Disconnected</p> |
|---|--|

LOGS LIST Filter

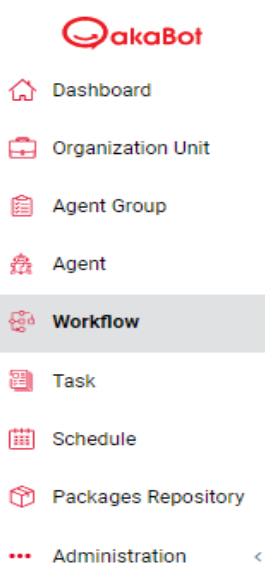
| TIME STAMP | LEVEL | AGENT NAME | WORKFLOW NAME | TASK ID | USER | MESSAGE | View |
|-------------------------|-------------|------------|---------------|--------------------------------------|----------------------|--------------|-------------------------------------|
| Jun 5, 2019, 7:44:37 PM | INFORMATION | TuanTK12 | Main | 05415ca1-392d-4c2f-82a4-204ff8904359 | FSOFT.FPT.VN.TuanTK1 | Exit code: 0 | <input type="button" value="View"/> |

3.4. ワークフロー管理

ワークフローは、パッケージとエージェントグループ間の関連付けを表す。パッケージがエージェントグループにリンクされるたびに、そのエージェントグループに属するすべてのエージェントマシンに自動的に配布される。

[ワークフロー]ページでは、アップロードされたパッケージをエージェントグループにデプロイし、以前に作成した関連付けを管理し、すべてのワークフローを最新の状態に保つことができる。これにより、エージェントマシンでパッケージを配布し、[タスク]ページから作業を高速に実行できる。

ワークフローページにアクセスするには、左側のメニューの[ワークフロー]タブをクリックする。



クリックすると、以下のように存在するすべてのエージェントをリストアップするワークフローページが表示される。

Workflow Filter Create New

| ACTION | ORGANIZATION UNIT | AGENT GROUP | WORKFLOW NAME | PACKAGE NAME | PACKAGE VERSION | DESCRIPTION |
|---|-------------------|-------------|--------------------------|------------------|-----------------|-------------|
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | OCRChrome- Dev Env | OCRChrome | 1.0.12210.15498 | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | NotepadWin10- Dev Env | NotepadWin10 | 1.0.12210.13864 | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | Notepad- Dev Env | Notepad | 1.0.12209.30139 | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | GetExchangeRates-Dev Env | GetExchangeRates | 1.0.12210.13780 | |
| <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> | DPS | Dev Env | GoogleSearch- Dev Env | GoogleSearch | 1.0.12209.28917 | |

Showing 1 - 5 of 5 items. « < 1 > »

| # | フィールド | 説明 |
|---|------------|--|
| 1 | パッケージ名 | エージェントグループに関連付けられたパッケージの名前。 |
| 2 | パッケージバージョン | 特定のプロセスで現在使用されているバージョンの番号。 |
| 3 | 説明 | パッケージの現在のバージョンの説明。 |
| 4 | タイトル | ワークフローのタイトル (パッケージ名+エージェントグループ名) |
| 5 | パッケージ | パッケージグループ |
| 6 | エージェントグループ | ワークフローがデプロイされるエージェントグループ。 |
| 7 | アクション | ワークフローを管理するアクション： <ul style="list-style-type: none"> [表示]ボタン：現在のワークフローのプロパティを表示する。 [編集]ボタン：現在のワークフローのプロパティを編集する。 [削除]ボタン：ワークフローを削除する。 |

a. ワークフローの作成・編集

ワークフローを作成するには、「新規作成」ボタンをクリックする。

ワークフローを編集するには、ワークフローリストで選択したワークフローの[編集]ボタンをクリックする。

クリックすると、ワークフローの情報を作成または編集できるフォームが表示される。

CREATE OR EDIT A WORKFLOW ×

Package Name (*)

GetExchangeRates ▼

Package Version (*)

1.0.12210.13780 ▼

Agent Group (*)

Dev Env ▼

Description

SAVE
CANCEL

| # | フィールド | 説明 |
|---|------------|--|
| 1 | パッケージ名 | ワークフロー用のパッケージを選択できる。 作成後にパッケージ名を編集することはできない。 |
| 2 | パッケージバージョン | パッケージ名を選択すると、現在のパッケージで使用可能なすべてのバージョンがリストアップされる。 1つのバージョンを選択できる。 |
| 3 | エージェントグループ | ワークフローをアタッチするエージェントグループを選択できる。 作成後にエージェントグループ名を編集することはできない。 |
| 4 | 説明 | ワークフローの説明 |

フォームに入力した後、[保存]ボタンをクリックして、ワークフローをシステムに記録する。

[キャンセル]ボタンをクリックして、作成/編集をキャンセルすることもできる。

b. ワークフロー表示

ワークフローを表示するには、ワークフローリストで選択したワークフローのワークフロー名をクリックする。

システムは、ワークフローの詳細を次のように表示する。

Workflow / GetExchangeRates

| WORKFLOW DETAIL | |
|--------------------------|------------------|
| Organization Unit | Agent Group |
| DPS | Dev Env |
| Package Name | Package Version |
| GetExchangeRates | 1.0.12210.13780 |
| Title | Packages |
| GetExchangeRates-Dev Env | GetExchangeRates |
| Description | |

BACK EDIT

c. ワークフローの削除

削除するには、エージェントリストのそのワークフローの[削除]ボタンをクリックする。

クリックすると、確認メッセージが表示される。

CONFIRM DELETE OPERATION

X

Are you sure you want to delete 'GetExchangeRates'?

DELETE

CANCEL

確認すると、ワークフローは削除される。それ以外の場合、ワークフローはそのまま残る。

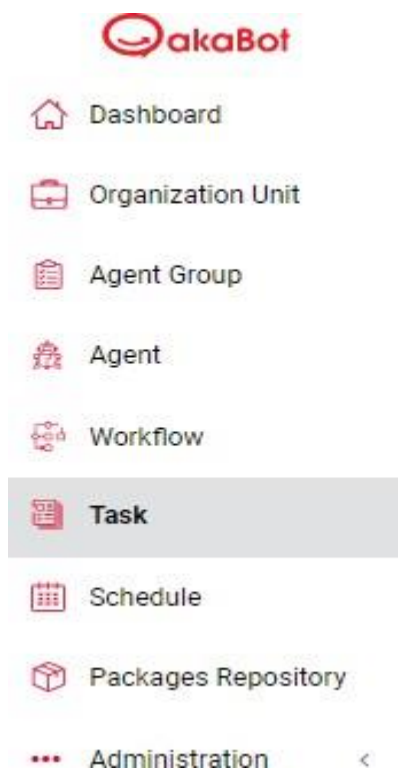
3.5. タスク管理

タスクとは、1つまたは複数のエージェントでのプロセスの実行である。ワークフローを作成（パッケージをエージェントグループにデプロイ）した後、次のステップは割り当てられたエージェントで実行される。これは、[タスク]ページから手動で、または[スケジュール]ページから事前に計画された方法で実行できる。


[タスク]ページには、デフォルトで、実行中のすべてのタスクと、手動で開始されたかスケジュールで開始されたかに関係なく、保留状態になっているタスクが表示される。



このページでは、手動でタスクを開始したり、タスクを停止または強制終了したり、ボタンをクリックするだけでタスクによって生成されたログを表示したりすることもできる。失敗したタスクのトラブルシューティングに役立つように、[タスクの詳細]ウィンドウに詳細を表示できる。

[タスク]ページにアクセスするには、左側のメニューの[タスク]タブをクリックする。



クリックすると、システムはタスクページを開く。

Task Filter Create New 

| ACTION | ORGANIZATION UNIT | AGENT GROUP | WORKFLOW | AGENT | STATE | START TIME | END TIME | SOURCE | COMMAND | SCHE |
|--|-------------------|-------------|------------------|---------|------------|--------------------------|--------------------------|--------|---------|------|
| Action <input type="button" value="View"/>  | DPS | Dev Env | GetExchangeRates | TuanTK1 | Successful | Jun 5, 2019, 5:16:36 AM | Jun 5, 2019, 5:17:09 AM | MANUAL | NONE | |
| Action <input type="button" value="View"/>  | DPS | Dev Env | NotepadWin10 | TuanTK1 | Successful | Jun 5, 2019, 12:46:22 AM | Jun 5, 2019, 12:46:33 AM | MANUAL | NONE | |

Showing 1 - 2 of 2 items. << < 1 > >>

| # | コラム | 説明 |
|---|--------|--|
| 1 | ワークフロー | タスクを実行するワークフローの名前 |
| 2 | エージェント | タスクを実行するローカルPC |
| 3 | 状態 | タスクのステータス <ul style="list-style-type: none"> • 実行中：タスクが実行中であるタスクを停止または強制終了できる。 • 保留中：タスクは実行されていない。このタスクを実行開始できる。 • 完了：タスクは完了した。ログを表示して結果を確認できる。 • 終了：タスクは中止され、終了した。 |
| 4 | 開始時間： | タスクが開始されたら、システムは開始時間を表示する。 |
| 5 | 終了時間： | タスクが開始および終了した場合、システムは終了時間を表示する。 |
| 6 | ソース | タスクが手動で実行されたかスケジュールされたかを示す。 |
| 7 | コマンド | タスクを実行するコマンド |
| 8 | アクション | タスクのステータスに応じて、システムはタスクを管理するアクションを実行できる。 <ul style="list-style-type: none"> • [表示]ボタン：タスクとタスクログのプロパティを表示する。 • [停止]ボタン：実行中のタスクを停止する。 • [強制終了]ボタン：実行中のタスクを強制終了する。 • [スタート]ボタン：タスクを実行開始する。 |

また、エージェントグループ、組織単位、エージェント、およびタスクの状態でタスクリストを絞り込むこともできる。

a. タスクリストの絞り込み

画面右上の「絞り込み」ボタンをクリックする。

タスクリストを絞り込むには、検索フィールドに条件を入力して[OK]ボタンをクリックする。

Agent
✕

Select... ▼

Agent Group
✕

Select... ▼

Organization Unit
✕

Select... ▼

State
✕

Select... ▼

Source
✕

Select... ▼

Schedules
✕

Select... ▼

OK
CANCEL

b. タスク作成

タスクを作成するには、「新規作成」ボタンをクリックする。

システムは、タスクを作成するためのフォームを表示する。

CREATE OR EDIT A TASK ✕

Workflow (*)
GetExchangeRates-Dev Env ▼

Agent (*)

| <input type="checkbox"/> | NAME ⇅ | MACHINE NAME ⇅ | STATUS ⇅ |
|--------------------------|----------|-----------------|--------------|
| <input type="checkbox"/> | Linh | DESKTOP-9D5V9H6 | Available |
| <input type="checkbox"/> | LinhLT18 | TEMP-LINHHLT18 | Available |
| <input type="checkbox"/> | DUCTM-PC | DUCTM-PC | Available |
| <input type="checkbox"/> | ThuyLN1 | DESKTOP-KMUB6ES | Disconnected |

Showing 1 - 4 of 4 items.

⏪
<
1
>
⏩

SAVE
CANCEL

フォームに入力した後、[保存]ボタンをクリックしてタスク情報をシステムに保存すると、タスクが作成される。

[キャンセル]ボタンをクリックして作成をキャンセルすることもできる。

作成後、タスクはエージェントに自動的にデプロイされ、すぐに実行される。

c. タスク停止

実行中のタスクを停止するには、タスクリストでそのタスクの[アクション]リンクをクリックし、[停止]を選択する。

自動化プロジェクトは、Should Stopアクティビティが見つかるまで実行される。この間、タスクはキャンセル状態になる。

アクティビティが発生すると、実行は停止され、タスクの最終ステータスはキャンセルされる。Should Stopアクティビティが見つからない場合、タスクの実行はプロジェクトの最後に到達するまで停止しない。この場合、最終ステータスは成功である。

d. タスクの強制終了

実行中のタスクを強制終了するには、タスクリスト内のそのタスクの[アクション]リンクをクリックし、[強制終了]を選択する。

自動化プロジェクトは、Should Stopアクティビティが見つかるまで実行される。

この間、タスクのステータスは[終了]である。

アクティビティが見つかった場合、実行は停止され、タスクの最終ステータスはキャンセルされ、[タスクのキャンセル]メッセージが[タスクの詳細]ウィンドウに表示される。

Should Stopアクティビティが見つからない場合、プロセスは強制的に停止され、タスクはCanceledとマークされる。

e. タスクとタスクログの確認

タスクの詳細とタスクログを表示するには、タスクリストビューの[表示]ボタンをクリックする。

タスクの詳細ページが表示され、タスクの詳細と指定されたタスクに関するデータが含まれる。

Task / TuanTK1

| TASK DETAIL | |
|-------------------------|-------------------------|
| Organization Unit | Agent Group |
| DPS | Dev Env |
| Workflow | Agent |
| GetExchangeRates | TuanTK1 |
| Start Time | End Time |
| Jun 5, 2019, 5:16:36 AM | Jun 5, 2019, 5:17:09 AM |
| State | Source |
| Successful | MANUAL |
| Command | Info |
| NONE | |
| Schedules | |
| | |
| BACK | |

f. タスク削除

タスクを削除するには、リスト内のそのタスクの[削除]ボタンをクリックする。システムは確認メッセージを表示する。

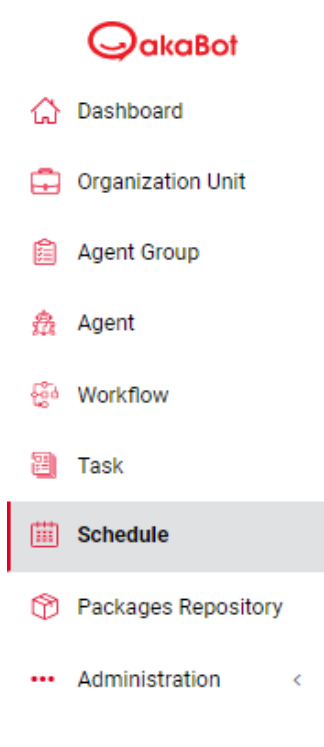
確認すると、タスクは削除される。それ以外の場合、タスクはそのまま残る。

3.6.スケジューリング

スケジューリングにより、事前に計画された方法でジョブを実行できる。 必要に応じて異なるスケジュールと時間で実行するようにロボットに命令することにより、タスクを実行できる。

[スケジュール]ページでは、新しいスケジュールを作成できる。 また、以前に作成されたすべてのスケジュールも表示され、編集、有効化、または無効化することができる。

[スケジュール]ページにアクセスするには、左側のメニューの[スケジュール]タブをクリックする。



クリックすると、システムは次のように「スケジュール」ページを開く。

このページには、以前に作成したすべてのスケジュールのリストが表示される。

Schedule Create New +

| ACTION | ORGANIZATION UNIT | AGENT GROUP | WORKFLOW | NAME | STATUS | START TIME | END TIME | NEXT RUN TIME | LAST RUN TIME | TRIGG |
|--|-------------------|-------------|------------------|-----------------------|-----------|--------------------------|----------|--------------------------|---------------|----------------|
| Action <input type="button" value="Edit"/> | DPS | Dev Env | GetExchangeRates | Schedule for each day | Scheduled | Jun 1, 2019, 12:00:50 AM | | Jun 1, 2019, 12:00:00 PM | | At 12:00:00 PM |

Showing 1 - 1 of 1 items.

スケジュールの詳細を表示するには、その名前をクリックする。 システムは、スケジュールの詳細情報を表示するページにナビゲートする。

Schedule / Schedule for each day

PROCESS SCHEDULE DETAIL

| | |
|---|-------------------------------|
| Organization Unit DPS | Agent Group Dev Env |
| Workflow GetExchangeRates | Name Schedule for each day |
| Status Scheduled | |
| Start Time Jun 1, 2019, 12:00:50 AM | End Time |
| Next Run Time Jun 1, 2019, 12:00:00 PM | Last Run Time |
| Trigger Details At 12:00 PM | |
| <input type="button" value="BACK"/> <input type="button" value="EDIT"/> | |

Agent Task

| ORGANIZATION UNIT | AGENT GROUP | NAME | STATUS | MACHINE NAME | MACHINE USERNAME | TYPE | DESCRIPTION |
|-------------------|-------------|----------|-----------|--------------|------------------|-------------|-------------|
| DPS | Dev Env | DUCTM-PC | Available | DUCTM-PC | DUCTM-PC\DUCTM | DEVELOPMENT | |

Showing 1 - 1 of 1 items.

フィールドの説明

| # | コラム | 説明 |
|----|------------|--|
| 1 | アクション | スケジュールで実行できるすべてのアクションのオプション。以下のものが含まれる： <ul style="list-style-type: none"> - 今すぐ起動：すぐにロボットを開始させる - 無効化：現在のスケジュールを無効にする。 - 削除スケジュールを削除する。 |
| 2 | 組織単位 (OU) | スケジュールが属するOU |
| 3 | エージェントグループ | タスクのステータス： <ul style="list-style-type: none"> • 実行中：タスクが実行中であるタスクを停止または強制終了できる。 • 保留中：タスクは実行されていない。このタスクを実行開始できる。 • 完了：タスクは完了した。ログを表示して結果を確認できる。 • 終了：タスクは中止され、終了した。 |
| 4 | ワークフロー | これから実行されるワークフロー |
| 5 | 名前 | スケジュールの名前 |
| 6 | ステータス | スケジュールのステータス |
| 7 | 開始時間 | スケジュールが初めて実行される時間 |
| 8 | 終了時間 | スケジュールの最後の実行の時間 |
| 9 | 次の実行時間 | スケジュールが次に実行される時刻 |
| 10 | 最後の実行時間 | スケジュールが最後に実行された時刻 |
| 11 | トリガー詳細 | スケジュールを実行する正確な時間 |

a. スケジュール作成

スケジュールを作成するには、**[新規作成]**ボタンをクリックする。
システムは、スケジュールを作成するためのフォームを表示する。

CREATE OR EDIT A SCHEDULES ×

Name(*)

Schedule for each day

Workflow

GetExchangeRates-Dev Env ▼

Time Zone

(UTC+7:00) Asia/Bangkok ▼

Trigger ExecutionTarget

| | | |
|--|--------------------|----------|
| <input type="radio"/> Minutes | Start Time | End Time |
| <input type="radio"/> Hourly | 6/1/2019, 12:00 AM | |
| <input checked="" type="radio"/> Daily | Times | |
| <input type="radio"/> Weekly | 12 | 0 |
| <input type="radio"/> Monthly | | |
| <input type="radio"/> Advanced | | |

SAVE
CANCEL

- [名前]フィールドに、簡単に識別できるように、スケジュールの名前を入力する。
- [ワークフロー]リストから、実行するワークフローを選択する。
- [タイムゾーン]リストから、スケジュールを実行するタイムゾーンを選択する。
- [トリガー]タブで、スケジュールの実行頻度（分、毎時、毎日、毎週、毎月、アドバンスド）を選択する。

フォームに入力した後、**[保存]**ボタンをクリックして保存すると、スケジュールが作成される。**[キャンセル]**ボタンをクリックして、スケジュールの作成をキャンセルすることもできる。

実行ターゲットタブ :

CREATE OR EDIT A SCHEDULES ×

Name(*)
Schedule for each day

Workflow
GetExchangeRates-Dev Env

Time Zone
(UTC+7:00) Asia/Bangkok

Trigger ExecutionTarger

| <input type="checkbox"/> | NAME ↕ | MACHINE NAME ↕ | STATUS ↕ |
|-------------------------------------|----------|-----------------|--------------|
| <input type="checkbox"/> | TuanTK1 | LPP00117339J | Available |
| <input type="checkbox"/> | Linh | DESKTOP-9D5V9H6 | Available |
| <input type="checkbox"/> | LinhLT18 | TEMP-LINHLT18 | Available |
| <input checked="" type="checkbox"/> | DUCTM-PC | DUCTM-PC | Available |
| <input type="checkbox"/> | ThuyLN1 | DESKTOP-KMUB6ES | Disconnected |

Showing 1 - 5 of 5 items.

SAVE
CANCEL

[実行ターゲット]タブで、プロセスを実行するロボットを選択する。

特定のロボットを選択すると、選択したプロセスに関連付けられているすべてのロボットが表示され、任意のロボットを選択できる。すべてのロボットの名前を選択して、すべてのロボットを割り当ててタスクを実行することもできる。

b.スケジュールの実行・無効化・削除

各スケジュールには、実行可能な3つのアクションがある。これには、今すぐ起動、無効化、削除が含まれる（各アクションの詳細については、上記の表を参照してください）。

スケジュールテーブルの[アクション]ボタンをクリックして、使用可能な3つのオプションを確認し、実行するオプションを選択する。

| Schedule Create New + | | | | | | | | | | |
|--|-------------------|-------------|------------------|-----------------------|-----------|--------------------------|----------|--------------------------|---------------|----------|
| ACTION | ORGANIZATION UNIT | AGENT GROUP | WORKFLOW | NAME | STATUS | START TIME | END TIME | NEXT RUN TIME | LAST RUN TIME | TRIGG |
| Action ▾ Edit ✎ | DPS | Dev Env | GetExchangeRates | Schedule for each day | Scheduled | Jun 1, 2019, 12:00:50 AM | | Jun 1, 2019, 12:00:00 PM | | At 12:00 |


Showing 1 - 1 of 1 items.

ACTION

Action ▾

Edit 

Start Now ▶

Disabled 

Delete 